



北海道中標津支援学校 学校だより

令和6年度第1号 2024年4月26日発行

〒086-1053 北海道標津郡中標津町東13条北7丁目15番地2

TEL(0153)72-6700 FAX(0153)72-6701

HPアドレス <http://www.n-koyo.hokkaido-c.ed.jp/>



「ステップ」の一年間

校長 渡辺 裕人

令和6年度は小学部4名、中学部5名、高等部28名の新生を迎え、全校児童生徒103名のスタートとなりました。

昨年度から3年間の中期目標である「地域に必要とされる学校になる」を実現するための2年目、中間年ということになります。前年度、コロナ禍明けでコミュニティースクール導入元年となり、本校と地域の有識者を繋ぐ組織の立ち上げを行い、中期目標の礎を築くことができました。

今年度は、本校が地域にどのように浸透して活動の展開ができるのか、その具体を検討しながら試行し、具現化の足がかりを模索したいと考えております。

「ホップ・ステップ・ジャンプ」のステップは、ジャンプを大きく飛躍させるための準備でもあります。3年目に、これらの取組が大きく飛躍させられるよう、コミュニティースクールを中心に関係各位と連携を図りながら準備を進めたいと思います。皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

高等部入学式 ～28名の入学生を迎えて～

高等部主事 今野 瑞樹

今年度の高等部入学式では、職業学科26名と普通科2名合わせて28名の入学が許可されました。入学許可では、担任に名前を呼ばれると大きな返事をして起立していました。校長の式辞では、3年間の高校生活において、一人ひとりが社会参加・社会自立・自己実現を目指し、先生や先輩に相談してほしいことや自分や周りの人をかけがえのない存在として大切にしてほしいことなどのお話がありました。

また、感染症対策が緩和され、中標津支援学校PTA会長、中標津町教育委員会からの来賓もあり、お祝いの言葉をいただきました。

式の後半の校歌斉唱では、2、3学年の先輩と職員の校歌を聴き、新生がこれからの高校生活に向けて、前を向き、目を輝かせる様子が見られました。



小中学部 第6回入学式



小学部主事 内田 佑介

今年度は、小学部1年生が4名、中学部1年生が5名、入学しました。保護者の皆様や在校生、教職員などに見守られながら、新入生9名の入学式が行われました。

新入生の皆さんは、初めて聴く校歌を楽しんだり、呼名に対して力強く返事をしたりと、それぞれが新しい生活の始まりを感じているようでした。

入学式後は、少しずつ緊張や不安が薄れ、新しい教室で、新しい教職員との関わりを楽しんだり、好きなことや楽しみなことを見付けたりし、これからの学校生活を期待しているような姿がありました。

学校教育目標である“カッコいい大人になる”を目指し、小学部では、様々なことを経験し、見方や考え方を“ひろげる”、中学部では、身に付けたことや本人の良さに磨きをかけて“高める”ことをスローガンにしています。全職員で一丸となりながら一貫性と系統性のある指導と支援を行っていきたいと考えています。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



令和6年度着任者の紹介

職名	氏名	職名	氏名
校長	渡 辺 裕 人	実習助手	藤 原 登 太
教頭	平 井 孝 和	教諭	仙 北 谷 茉 伸
教諭	一 戸 基 章	教諭	花 巻 朱 保
教諭	高 田 啓 太	教諭	高 木 陽 太
教諭	佐 野 涼 司	教諭	黒 木 碧 衣
教諭	西 山 雄 示	教諭	蜂 谷 桃 花
教諭	中 村 咲 稀	専門支援員	亀 井 さ や か
教諭	田 中 博 昭	寄宿舎指導員	日 野 岡 佑 亮
教諭	辻 村 葉 月	寄宿舎指導員	十 枝 あ け み
教諭	西 村 龍 馬	寄宿舎指導員	小 野 貴 史
実習助手	八 重 檉 嘉 則	期限付教諭	田 中 千 晴
教諭	平 清 水 友 望	期限付教諭	大 津 里 菜
教諭	高 橋 柊	医療的ケア看護職員	佐 久 間 靖 子
実習助手	森 山 修 司		

5月行事

13日(月)～16日(木)
 高等部3学年見学旅行
 21日(火)～23日(木)
 高等部2年生宿泊学習
 28日(火)避難訓練
 31日(金)PTA 環境整備作業
 小学部1学年、4学年、中学部1年生 家庭訪問

